

佐野市長に「海外語学研修」の報告をしました！

平成27年7月6日(月) 16:15~16:45、佐野市役所南飯庁舎4階の市長公室で、佐野市長に「海外語学研修」の報告を行いました。平成26年度「海外語学研修」は、3月18日(水)~3月27日(金)の10日間、カナダのブリティッシュコロンビア州チリワックで行われました。この度、その「報告書」が完成したため、研修に参加した現2年生42名を代表し、5名の佐高生が岡部佐野市長を訪問しました。(なお、代表の5名は、報告書の内容をもとに選びました。)



代表の5名はかなり緊張していましたが、「報告書」を佐野市長に手渡した後、各自がこの研修で得たものについて、自分の言葉で伝えました。(以下はその内容)

出口枝里さん「勇気を持つことは、コミュニケーションをしたり、新しい発見を得る上で、とても重要だと気づいた。将来は、キャビンアテンダントとして、世界中を駆けめぐりたい。」
鈴木健大くん「この研修で身に付いたのはグローバルな視野と視点。今まで気がつかなかった日本の長所短所がよく見えた。誰の主張も一度は受け入れるところや個性を尊重するところを見習いたい。」
鈴木遥介くん「スケールの違い、学校の違い、文化の違い、を実感した。異文化を理解するためには、自国の文化を理解することがなによりも大切であることがわかった。」
大門巧実くん「カナダでは、自分の意見、好き嫌いをはっきり言わないと通用しない。自分の思いをはっきり、しっかり伝えることが、とても大切な事だとわかった。」
荻野紗帆さん「私たちが食事前に『いただきます』と唱えるのと同様に、カナダでは『アーメン』と唱える。『いただきます』の意味を的確に説明する言葉が見つからなかったという体験が印象的だった。」

岡部市長は、一人一人の発表にメモをとられ、質問やアドバイスをしてくださいました。予定していた30分は、あっという間に過ぎてしまいました。